盛岡第四高等学校　学校報

シルバーリーフの風

Ｎｏ．１５
令和６年３月６日発行
岩手県立盛岡第四高等学校
担当　副校長　大石　敦子
ホームページにも掲載します

☆祝「卒業」　晴れやかな門出をむかえて

３月１日（金）第５８回生の卒業証書授与式が体育館で挙行されました。本校で３年間の教育課程を修了した卒業生２３６名は、保護者・教職員・来賓が見守る中、晴れやかな表情で門出を迎えました。

生徒代表として２年江刺家慧さんが送辞を述べました。「これまで楽しく過ごすことができたのは、ひとえに今日まで私達を四高生として導いてくれた先輩方のおかげです」「体育祭では、学年の垣根を越えて体育祭を盛り上げる姿勢から、協力することの大切さ、仲間を持つことの素晴らしさを学びました。」

そして、卒業生を代表して畠山慎太郎さんが答辞を述べました。「私たちがこの学校で過ごした３年間は、毎日を行事や部活動、勉強に追われ、忙しくも充実した３年間でした。私達には感情を共有し、真摯に向き合ってくれる仲間がいました。時に衝突したこともありましたが、そのたびに絆を深くしてきました。」

式の最後には万感の思いを込めて校歌を高らかに歌い、卒業生は式場を後にしました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。友との出会い、恩師との出会いは一生の宝ものです。失敗を恐れず、自分の人生を堂々と進んでいってください。

そして、盛岡四高はいつまでもあなたの母校です。

◎　総合的探究の時間　２年生総探発表会

２月２２日（水）６校時・７校時

２年生２３７人が、自分で決めたテーマに沿って試行錯誤しながら進めてきた探究の成果を発表し合いました。一人の発表の持ち時間は６分。生徒はそれぞれタブレットでパワーポイントを紹介したり、紙に分かりやすく作成したグラフなどを示したりしながら、自己の探究の成果を緊張しながらも堂々と発表しました。

探究テーマは千差万別。「豪雨災害を減らすための予報の活用について」「動物の殺処分数と環境との関係」「映像による広告と紙媒体での広告の効果の違い」「人間関係をよくするために」「がん治療の進歩」「気象と農業問題」「スマホと上手くつきあうには」「なぜ世界から戦争がなくならないのか」‥‥など、自分が問いを持ち、関心のあるテーマを一年間の探究活動で掘り下げ、発表資料としてまとめました。

聴講の形で参加した１年生は、先輩の発表を熱心に聞き、気づいたことや感想、疑問などを付箋に書いて手渡します。来年度の自分の探究活動につながる、大いに参考になる時間になりました。

◈これからの予定◈

３月　７日（木）	学力検査日（自宅学習日～３月１４日）
３月２１日（木）	令和５年度　終業式・離任式
３月２２日（金）～	春休み（～４月４日）
３月２７日（水）	入学手続日（新入生）
４月　５日（金）	令和６年度　始業式

❄　今年度を振り返り、４月からいいスタートがきれるように、
３月の日々を有意義に過ごしましょう。
４月５日の始業式には元気に登校しましょう。　❄